

真鶴半島の海岸の植物と 魚付き林をあるく



真鶴半島は、江戸期に植林され今では大木のクスノキ、タブノキ、スダジイで構成される常緑樹林の森になっています。また、海洋性の温暖な気候のため、関東の内陸部では見られない、シダ植物や海岸植物が多く、変化にとんだ植物観察を楽しむことができます。ご参加お待ちしております。

◆実施日：10月15日（火） 小雨決行

（中止の場合は前日夕方にメールまたは電話にて連絡します。）

◆集合：10時 JR東海道線真鶴駅 改札口（10:25のケーブル真鶴行（3番乗り場）に乗車）

◆解散：15時頃 真鶴駅（14:38発または15:33のバスあり）

◆コース：真鶴駅＝岬入口 →御林遊歩道 →ケーブル真鶴 → 番場浦遊歩道 → 中川一政美術館 → 岬入口 ＝真鶴駅（約3.5km アップダウンがあります。しっかりした靴でご参加ください）

■お申し込み：

・申込専用のご入力ください。

<https://ssl.form-mailer.jp/fms/907201cc833651>

また、従来の高尾クラブ専用アドレス takaoclub@yahoo.co.jp でも受け付けます。その場合、『真鶴半島 申込み』と記載し、参加者全員の氏名、年齢、性別、電話番号をメールしてください。

（申込について不明点がある方は、下記問い合わせ先までご連絡ください）

★ 申込み締め切り10月12日（土）

◆参加費：お一人様 2000円

◆持ち物：昼食、飲み物、雨具、帽子、ハイキングに適した服装と靴、あれば双眼鏡、ルーペ、虫よけ、敷物

◆定員 25名 先着順

◆問合せ先 中西 090-2641-1250

主催：森林インストラクター東京会（FIT）所属・高尾クラブ

<http://www.forest-tokyo.org/index.html>